

第50回中国地区消防救助技術指導会へ出場します！！



令和4年7月20日（水）に広島県消防学校において第50回中国地区消防救助技術指導会が実施されます。

本指導会は、救助技術の高度化に必要な基本的要素を練磨することを通じて、消防救助活動に不可欠な体力、精神力、技術力を養うとともに、消防救助隊員が一堂に会し、競い、学ぶことを通じて、他の模範となる消防救助隊員を育成し、市民の消防に寄せる期待に力強く応えることを目的として開催されます。

中国5県（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）から選抜された隊員が救助技術を競い合い、優秀な成績を収めた隊員は、令和4年8月26日（金曜日）に東京都立川市で開催される「第50回全国消防救助技術大会」へ出場します。

※消防救助技術訓練について出雲市YouTube公式チャンネルにさらに詳しく投稿していますので、是非ご覧ください！！

<https://www.youtube.com/watch?v=JMrndIpwpRk&t=111s>

それでは、出雲市消防本部から出場する隊員及び種目を紹介します！

出場隊員及び種目紹介

【陸上の部】

はしご登はん（基礎訓練）



出場隊員

土江 祐輔（平田消防署）、生馬 朋恒（出雲西消防署）

標準所要時間 24 秒

自己確保の命綱を結索した後、垂直はしごを15メートル登はんする。災害建物への進入等、消防活動には欠かせない訓練です。

ほふく救出（連携訓練）



出場隊員

救助者 森山 喬(佐田分署)

補助者 本田 宗一郎（指令課）

要救助者 長岡 涼太（出雲消防署）

標準所要時間 1分02秒

3人1組（要救助者を含む）で、1人が空気呼吸器を着装して長さ8メートルの煙道内を検索し、要救助者を屋外に救出した後、2人で安全地点まで搬送する。ビルや地下街等で煙に巻かれた人を救出するための訓練です。



【陸上代表：森山 喬】

暑い中、毎日訓練を取り組んできましたので、その成果を発揮し必ず全国大会の切符を勝ち取ります！！

POWER——！！！！

【水上の部】

複合検索（基礎訓練）



出場隊員

金築 哲郎（平田消防署）

標準所要時間 40 秒

マスク、スノーケル、フィンを着装し、スノーケリングで障害物（救命浮環）を突破しながら水中に沈められたリングを検索して、引き上げる。水中の行方不明者の搜索を想定した訓練です。

水中結索（連携訓練）



出場隊員

1 番員 三代 龍之輔（大社消防署）

2 番員 幸田 大輔（佐田分署）

3 番員 足立 智喜（斐川消防署）

標準所要時間 1 分 46 秒

3 人 1 組で水中の結索環に、第 1 泳者は「もやい結び」、第 2 泳者は「巻き結び」、第 3 泳者は「ふた回りふた結び」のそれぞれ指定された 3 種類のロープ結索を行う。水中におけるロープ結索技術を習得するための訓練です。

水中検索救助（連携訓練）



出場隊員

1 番員 幸田 大輔（佐田分署） 3 番員 吾郷 英之（多伎分署）

2 番員 三代 龍之輔（大社消防署） 4 番員 長瀬 大輔（出雲消防署）

標準所要時間 1 分 42 秒

4 人 1 組で第 1 泳者が水面を、第 2 泳者が水中をそれぞれ検索し、水没している要救助者（訓練人形）を発見して水面へ引き揚げた後、第 3 泳者と第 4 泳者が協力して対岸の救出地点まで搬送し、救助する訓練です。



【水上代表：長瀬 大輔】

3 月から中国大会に向けて訓練に励んできました。全国大会に駒を進められるよう水上の部が **ONETEAM** となり、ベストを尽くします！！